



SPA JAM2017 本選結果発表

シリコンバレースペシャルツアーを獲得した最優秀賞は 「ユウキセキ」を開発した「市川電産」に決定

報道関係者各位
プレスリリース

2017 年 7 月 10 日
スマートフォンアプリジャム 2017 実行委員会
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム主催の国内最高峰のアプリクリエイター競技会である、スマートフォンアプリジャム 2017（以下、SPA JAM2017）の本選が 7 月 9 日（土）から 10 日（日）にかけて、COLONY 箱根（神奈川県足柄下郡箱根町）にて開催されました。

本選では「勇氣」というテーマが設定され、24 時間でアプリを開発するハッカソンを開催した結果、SPA JAM2017 審査委員会委員長 村上 臣 ヤフー（株） 執行役員 CMO による厳正なる審査により、本日、以下のように最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞が発表され豪華賞品が授与されました。

最優秀賞

- ・チーム名：市川電産（名古屋予選代表）
- ・アプリ名：ユウキセキ
- ・チームメンバー：市川博之、市川希美
- ・アプリの内容：

両手が塞がっている状況や緊急時などの、言葉やスマホを使えないシチュエーションで、体の動作のみでヘルプを求める IoT 通知サービスを開発。

JINS MEME に事前登録したアクションを検出すると、電話、メール、twitter、光るバッチの 4 つの連絡手段で近隣・遠隔から助けを求めることができる。

痴漢・ストーカーから身を守るために、誰かと通話しているフリをする twilio による自動電話発着信。特定の知人にダイレクトに通知するメール送信。不特定の誰かの助けや拡散を期待する twitter 送信。すぐそばにいる人に助けを求める光るバッチ。

以上 4 点の機能を組み合わせて、見過ごされがちなヘルプ要求を正確に周囲に伝えることができる。

パーソナライズされた細やかな配慮、既存のもの・汎用性の高いものを組み合わせる実装力、スマホを見ないで使える UX などが評価された。



最優秀賞チーム「市川電産」



開発アプリ「ユウキセキ」

優秀賞

- ・チーム名 : Rising Sun (東京 B 予選代表)
- ・アプリ名 : 嫌われ AI の命名
- ・チームメンバー : 山崎翔一、山田卓、藤川慶、市原臣時、平井秀次
- ・アプリの内容 :

嫌われる勇気を題材とし、特定の人のあだ名を生成し SNS に投稿するアプリ「嫌われ AI の命名」を開発した。指定した Twitter アカウントのテキストを読み込み、IBM の Watson により、性格を推定しあだ名を自動生成する。

あだ名生成の際は悪口にならないように” ちょっと嫌味のあるあだ名” になるようチューニングしており、審査員で試した時に的を射る結果に盛り上がりを見せた。

またそのまま SNS でシェアもできソーシャル性を活かした機能や AITalk による読み上げも効果的に実装。

特筆すべきはデザイン性と実装力で、解析中の待ち時間の演出などが作り込まれており、今大会で一番 UX において評価が高い結果となった。

優秀賞

- ・チーム名 : 甘えん坊将軍 (福岡予選代表)
- ・アプリ名 : なやん TëL
- ・チームメンバー : 杉永 良太、出山 大誌、森松 祐樹、富山 北斗、長野 恭武
- ・アプリの内容 :

知り合いに相談する勇気がない人が匿名で電話相談できる AI マッチングサービス「なやん TëL」を開発。

自撮り写真から顔を検出し、CNTK を用いて本人とわかりにくくする特殊なモザイク処理を行うことで匿名性を実現できる。

悩み相談の内容から、Doc2Vec と gensim で類似度の高い相談相手を抽出してマッチした相手と通話することができる。通話は twilio を経由することで自身の電話番号を通知することなく秘匿性を担保した。

寸劇を用いた高いプレゼン力と、テーマ性、CNTK 等を用いた実装力が評価された。

審査員特別賞

- ・チーム名 : BAKAVIRUS (仙台予選代表)
- ・アプリ名 : reroute
- ・チームメンバー : 浅井渉、中園良慶、清水俊之介、河野康隆、小野寺博信
- ・アプリの内容 :

自分の人生を自分でコントロールする勇気を、サポートする対話型サービス「reroute」を開発した。API.AI の機械学習システムを活用した FCM(Firebase Cloud Messaging) のチャットサービスによって、事業企画書を自動生成した上で、メンターとの匿名電話でアドバイスをもらえるという機能を実装した。

メンバー全員が、起業家、フリーランスという実体験から、クオリティ・オブ・ライフの実現をサポートするというビジョンをチーム全員で共有したテーマ性の高さが評価された。

ファイナリスト賞

- ・チーム名 : FUNKey (札幌予選代表)
- ・アプリ名 : できるも
- ・チームメンバー : 永井智大、矢野颯太、工藤卓也、兵藤允彦

- ・チーム名 : とどころ (東京 A 予選代表)
- ・アプリ名 : Sharing 勇気
- ・チームメンバー : 松岡智子、為藤アキラ、渡邊ゆきの、矢納正浩、持田恵佑

- ・チーム名 : むっちり (東京 C 予選代表)
- ・アプリ名 : Blaze SPOT
- ・チームメンバー : 古澤智裕、神武里奈、平田章、鶴田貴大、木邑和馬

- ・チーム名 : COBOL (東京 D 予選代表)
- ・アプリ名 : MATCH

- ・チームメンバー：岡田雄太、田中宏樹、高橋宏圭、菅原孔一、徐若安
- ・チーム名：MMS（大阪予選代表）
- ・アプリ名：BRAVE LESSON アイツを勇者に育成だ
- ・チームメンバー：池内剛、堀正太朗、井川恵一、塩崎貴紀、林佑亮
- ・チーム名：LABOL（優秀賞枠大阪予選より選出）
- ・アプリ名：#彼女とデートなうに使うよ。
- ・チームメンバー：高橋雄太、高城賢大、米岡尚樹、音田恭宏、松田裕貴
- ・チーム名：stoneblack（優秀賞枠東京 A 予選より選出）
- ・アプリ名：整理整頓恋人写真
- ・チームメンバー：石黒駿介、関山宜孝、長谷川淳、田島佑樹、渡部 孝幸
- ・チーム名：チームカミヤ（優秀賞枠東京 C 予選より選出）
- ・アプリ名：未来予想図
- ・チームメンバー：岡田宏一郎、内村祐之、熊本和正、田中達也、神谷郁

エキシビション参加（スポンサー混成チーム審査対象外）

- ・チーム名：まぜごはん
- ・アプリ名：Secret is your key
- ・チームメンバー：溝江敏史（富士通）、権藤丈人（gumi）、岩瀬張太士（ヤフー）、佐藤智彦（ドワンゴ）、行田なおし（ドワンゴ）

SPAJAM2017 本選 概要

- ・本選日程：2017 年 7 月 8 日（土）、9 日（日）
- ・表彰式日程：2017 年 7 月 10 日（月）
- ・会場：COLONY 箱根
- ・参加チーム数：12 チーム 55 名
- ・テーマ：勇気
- ・審査委員会
 [委員長] 村上 臣 ヤフー（株） 執行役員 CMO
 [委員] 及川 卓也 フリーランス 技術アドバイザー
 栗田 穰崇 （株）ドワンゴ 執行役員 企画開発本部 本部長
 千代田 まどか （株）日本マイクロソフト
 デベロッパーエヴァンジェリズム統括本部 エバンジェリスト
 増井 雄一郎 （株）トレタ 開発部 CTO
 三淵 啓自 デジタルハリウッド大学大学院 デジタルコンテンツ研究科 専任教授
 山村 敬一 富士通（株） IT ソリューション本部 執行役員 本部長
 yco tange（ゆこ たんげ） （株）HAROiD デザイナー
- ・賞品
 [最優秀賞 賞品（市川電産）]
 ・シリコンバレースペシャルツアー
 ・富士通（株）提供：Tech Shop Tokyo 1 ヶ月無料利用権
 ・箱根町提供：木像嵌（もくぞうがん）の楯
 [優秀賞 賞品（Rising Sun）]
 ・（株）DeNA 提供：横浜 DeNA ベイスターズ観戦＋練習見学＋選手と記念撮影・サイン色紙付き
 [優秀賞 賞品（甘えん坊将軍）]

- ・ (株) アカツキ提供：レジャー予約サイト そとあそび 一人2万円分利用クーポン

[審査員特別賞 賞品 (BAKAVIRUS)]

- ・ (株) ドワンゴ提供：大相撲マス席観戦権

[ファイナリスト賞 賞品 (全てのチーム)]

- ・ Google Play ギフトカード、グッズ満載お楽しみ袋



本選集合写真



本選プレゼン風景

SPA JAM とは

「温泉でハッカソン」を合言葉に、これからのモバイルコンテンツ業界にイノベーションを起こすことが期待されるネクストクリエイターを想定して、スキルを向上するための競技ハッカソン形式と交流の場を提供する大会となります。

今年で第4回目となる SPAJAM は、実行委員長にヤフー (株) 執行役員 CMO 村上 臣氏を迎え、回を重ねるごとに規模を拡大しております。

全国6地域9会場で開催する予選において、最優秀賞を受賞した各1チームと優秀賞を受賞したチームの中から実行委員会によって選出される最大3チームの合計12チームが名称のとおり SPA 温泉地において2泊3日の本選を戦い抜きます。

- ・ 「SPA JAM2017」公式サイト URL … <https://spajam.jp/>

協賛・協力企業

(株) アカツキ、ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)、(株) コロプラ、(株) Cygames、(株) ドワンゴ、富士通(株)、(株) gumi、(株) ディー・エヌ・エー、(株) バンダイナムコエンターテインメント、(株) イオレ、アルプス電気(株)、(株) エムティーアイ、フリーク(株)、ヤフー(株)、LINE(株)、アンドロイダー、IT media、ケータイ Watch、CodeIQ、自動車新聞社、ソーシャルゲームインフォ、4Gamer.net、(株) エーアイ、関西大学、太陽誘電(株)、(株) デジタルハーツ、NORDIC、名城大学、(株) モンテール、ユニティテクノロジーズジャパン合同会社

◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム (略称 MCF)

モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動している業界団体です。

会員数はコンテンツプロバイダーを中心に120社 (2017年5月9日現在)

<https://www.mcf.or.jp/>

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

※記事内での掲載はご遠慮ください

■一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

担当者：岸原 孝昌

東京都渋谷区東 3-22-8 サワダビル 4F 〒150-0011

Tel : 03-5468-5091 Fax : 03-5468-1237

E-mail : info@mcf.or.jp URL : <https://www.mcf.or.jp/>

■電話での連絡可能時間帯 10:00～18:00